

情報通信人材研修

(1)	コース番号	T O 2 0	
(2)	コース名称	Python プログラミング基礎研修	
(3)	受講料	会員：40,000 円、一般：60,000 円	
(4)	達成目標 または育成目的	<p>近年、人工知能や機械学習、Deep learning の普及に伴い、非常に注目されている Python。最近では、大量のデータを分析したり、機械学習などの普及より高度な技術を必要になってきたため、これから Python の需要が広がる可能性が高いということで受講を受けられる方が増えております。本研修では Python の特徴や仕組みを理解し、講義と実習を通して Python プログラミングの基礎知識を身に付けます。本カリキュラムは 3 系となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Python の環境設定から言語の特徴、活用方法を実機を通じて学習する ・ Python の使い方を学び、簡単なコーディングができるようになる 	
(5)	前提知識 または受講対象者	特に問いません	
(6)	日 程	平成 30 年 11 月 21 日(木)～11 月 22 日(金)	2 日間
(7)	時 間	10：00～18：00	14 時間
(8)	会 場	高度ポリテクセンター	
(9)	定 員	15 名	
(10)	講 師	氏 名	佐藤 美登利
		所 属	株式会社フルネス
		略 歴	青森県出身。大学卒業後、システム開発会社にて、金融・保険関連の Web アプリケーション開発を担当。その後社内教育の運営、Web サイト運用などに従事しつつテストエンジニア向け研修など後進の育成に携わる。現在は株式会社フルネスにて IT 教育に従事。Java のみならず JavaEE、Python、Django、Scala など幅広い研修登壇をしている。
(11)	内 容	第 1 日目	<p>1. Python の概要：Python とは、Python の特徴</p> <p>2. 環境の作成：Python のインストール、Python の起動、統合開発環境</p> <p>3. 基本文法：print 関数、コメント、演算子、変数、予約語、制御構造</p> <p>4. データ型：データ型の種類、オブジェクト型、数値型、整数型、文字列型、None 型、リスト、タプル、辞書、セット</p> <p>5. 関数：関数、引数、戻り値、高度な引数利用、関数オブジェクト、関数のネスト、クロージャ、デコレータスコープ</p> <p>6. クラス：クラス、属性、操作、クラスの利用、クラスの属性、クラスメソッド、スタティックメソッド</p>
		第 2 日目	<p>7. クラスの継承：クラスの継承、属性、コンストラクタ、メソッド、多重継承</p> <p>8. モジュール化：モジュール化、インポート、パッケージ、スクリプト化</p> <p>9. 文字列：文字列、文字列の生成、文字列の操作</p> <p>10. 日付/時間：日付/時間操作モジュール、datetime クラス、timedelta クラス、date クラス</p> <p>11. ファイル操作：ファイル操作、パス構築、ファイルシステム操作</p> <p>12. 正規表現：正規表現、特殊文字、正規表現の利用</p>
(12)	その他（使用機材等）	PC 1 人 1 台	